

鹿児島県における基本計画の概要

計画のポイント

「かごしま製造業振興方針」に基づき、重点3業種（電子関連産業・自動車関連・食品関連産業）と新成長産業（環境・エネルギー産業、健康・医療関連産業、航空機関連産業等）の振興及び本県経済を支える重要産業の観光関連産業の振興を図ることで、農林水産業や小売業、運輸業など関連する他産業にも高い経済的波及効果を及ぼすことを目指す。

促進区域

県内全43市町村（鹿児島市、鹿屋市、枕崎市、阿久根市、出水市、指宿市、西之表市、垂水市、薩摩川内市、日置市、曾於市、霧島市、いちき串木野市、南さつま市、志布志市、奄美市、南九州市、伊佐市、始良市、三島村、十島村、さつま町、長島町、湧水町、大崎町、東串良町、錦江町、南大隅町、肝付町、中種子町、南種子町、屋久島町、大和村、宇検村、瀬戸内町、龍郷町、喜界町、徳之島町、天城町、伊仙町、和泊町、知名町及び与論町）

経済的効果の目標

平成26年工業統計調査における、1事業所当たりの付加価値額277百万円相当の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を40件（8件/年度）創出し、これらの地域経済牽引事業が促進区域内において1.3倍の波及効果を与え、新たに14,404百万円の付加価値を創出することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～⑧のいずれか）】

- ①本県のエレクトロニクス、メカトロニクス等の産業集積を生かした電子関連産業分野
- ②県内企業が保有する機械加工等の技術力を生かした自動車関連産業分野
- ③本県のさつまいも、豚等の農林水産物を活用した食品関連産業分野
- ④本県の食品関連産業・電子関連産業等の集積により蓄積された技術力を生かした健康・医療関連産業分野
- ⑤本県の電子部品製造等の技術力を生かした航空機関連産業分野
- ⑥県内市町村等が運営するインキュベーションルーム等の施設を活用した情報通信関連産業分野
- ⑦本県の森林・海洋などの自然環境を生かした環境・エネルギー関連産業分野
- ⑧本県の世界自然遺産、世界文化遺産等の観光資源を生かした観光関連産業分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：3,207万円以上

【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 取引額：1%増加 ●雇用者数又は雇用者給与等支給額：2%増加
- 売上げ：8%増加 ●売上げ：2%増加

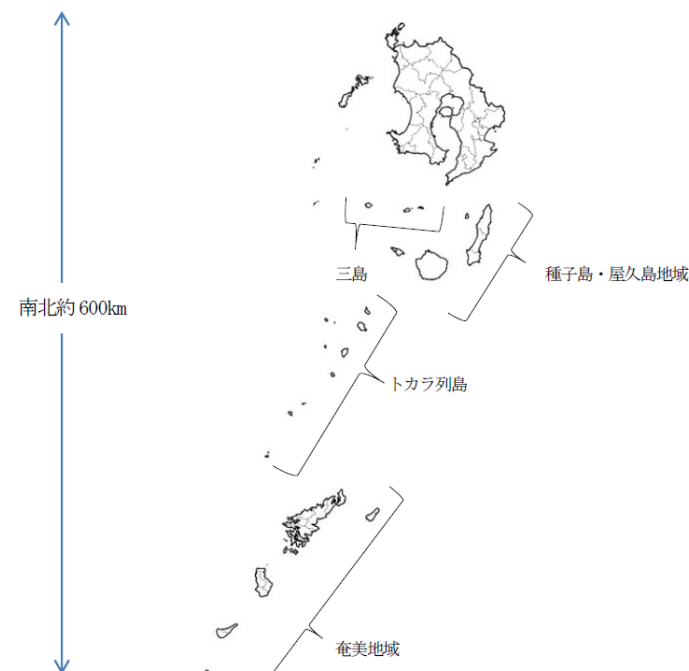
制度・事業環境の整備

- ・不動産取得税、固定資産税の減免措置の創設
- ・地方創生推進交付金の活用、情報処理の促進のための環境整備（公設試が有する研究結果、機器等の情報提供、取引拡大等に資する企業情報等の提供等）、事業者からの事業環境整備の提案への対応

地域経済牽引支援機関

県工業技術センター、県農業開発総合センター、県大隅加工技術研究センター、県水産技術開発センター、県森林技術総合センター、（公財）かごしま産業支援センター、大学等の教育・研究機関

《促進区域図》



計画期間

計画同意の日から令和4年度末日まで